

戦火よびこむ「安保三文書」破棄せよ、戦争の覚悟でなく、平和の国づくりを たたかい続けよう

個人情報わたさない神戸市民の会訴訟開始

5月30日、自衛隊への個人情報をおたさない市民の会は、神戸地裁で法廷闘争を開始しました。

日本には戦争放棄で徴兵制度は有りません。しかし「自衛隊」は戦争法や安保三文書などによって、「まさに軍隊」となりました。これによって日本は「自衛隊員不足」を補うための手立てを、個人情報尊重を逸脱して、国と自治体が進めています。

神戸地裁 204号法廷では、原告を代表して「わたさない会」岡崎事務局長が意見陳述を行い、募集の対象とされているわかもの達の「生の声」を訴えました。

憲法11条から14条をかみしめる寅子

高い視聴率の朝ドラ「虎に翼」では、日本で戦前初めて女性弁護士となった“寅子”が兄と夫を戦死で失い、敗戦の失意から立ち上がる時、日本国憲法に出会います。



その寅子が前を向く！

とき、憲法11, 12, 13, 14条の文を一言ずつかみしめて朗読しました。

ところで、衆参両院の憲法審査会で壊憲を急ぐ自民・公明・維新の議員は、朝ドラで勉強しなおすべきではないでしょうか。

この場面の感動は、先週居酒屋などでも共感の会話となっていました。

あらためて私たちも心に刻み込みましょう。

憲法11条【基本的人権の享有】

国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

憲法12条【自由、権利の保持の責任とその濫用の禁止】

この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によつて、これを保持しなければならない。又、国民は、これを濫用してはならないのであつて、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負ふ。

憲法13条【個人の尊重と公共の福祉】

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公

共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

憲法14条【法の下での平等、貴族の禁止、栄典】第1項

すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

民間空港での米軍機着陸回数 (2021～23年)

	2021年	22年	23年
福岡	71回	福岡 60回	屋久島 72回
長崎	61回	熊本 56回	熊本 69回
奄美	43回	奄美 50回	奄美 67回
名古屋	37回	種子島 49回	名古屋 51回
種子島	28回	名古屋 34回	種子島 50回
大阪	11回	釧路 16回	福岡 43回
徳之島	10回	八尾 15回	八尾 19回
南紀白浜	9回	与論 12回	長崎 16回
新千歳	6回	長崎 8回	徳之島 12回
山形	6回	岡南 8回	仙台 11回
...
全国(計)	314回	342回	453回

※上位10空港。国土交通省の資料による

2023年に全国の民間空港に米軍機が着陸した回数が450回を超え、過去10年で最多となったことが国土交通省への取材で判明した。そのうち7割強が離島を含めた九州の空港への着陸で、中国が台湾への軍事圧力を強める中、米軍が台湾海峡に近い地域で有事を想定した訓練を活発化させていることが背景にあるとみられる。日米両政府は南西諸島などにある施設の共同使用を拡大する方針で、今後も民間空港の利用が増加する可能性がある。

2024. 6. 2 毎日新聞

米軍機着陸

昨年の民間空港 10年で最多

《壊憲阻止・戦争法等廃止・野党共闘・原発・行動案内》

- ※6/14(金)17:00「神戸大丸前」衆院議員任期延長反対宣伝
- ※6/15(土)10:30「JR明石駅前」裏金問題追及宣伝
- ※6/19(水)県下各地で戦争法廃止求める19日行動
- ※6/19(水)18:00「神戸大丸前」戦争法廃止求める宣伝

◆◆◆地域や団体の催し◆◆◆

★★★ 6月16日(日) 14時～

西神ニュータウン9条の会・つどい

場所：西区文化センター2階・第一会議室

講師：谷口利之さん・全港湾阪神支部特別執行委員

『港の軍事利用と非核「神戸方式」について』

資料代：¥300

(連) 090 - 3359 - 0776

★★★ 7月6日(土) 17時45～

阪神センター合唱団第34回定期演奏会

後援：尼崎市、尼崎市教育委員会

場所：尼崎ピッコロシアター大ホール

指揮：中西幸、ピアノ：竹中敦子

出演：阪神センター合唱団、太鼓集団翼

前売り券：大人¥2000、大学生¥1500、中高生¥1200

(申込み・問い合わせ) FAX06-6493-6046